

EA776BC
(導伝率計)

- 測定範囲…0～1,999 $\mu\text{S}/\text{cm}$ (検出単位10 $\mu\text{S}/\text{cm}$)
- 精度… $\pm 2\%$ フルスケール
- 自動温度補償 0℃～50℃
- 校正 トリマー(調整)
- 周囲温度範囲 0℃～50℃
- 電池…LR44 × 4個
- サイズ…175 × 40 × 23mm
- 重量…約90g
- 水質管理に適しています。

○ 特徴

本器は一般事務用マーカーペンと同等の大きさで、世界最小クラスのLCD(液晶ディスプレイ)のデジタル表示により瞬時に導伝率の測定ができます。

○ 操作手順

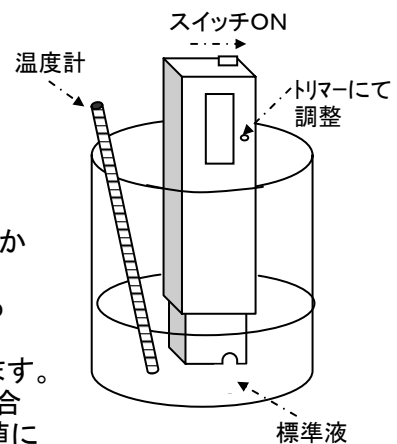
1. 保護キャップを外します。
2. 上部の電源スイッチを外側へ止まるまでスライドさせてONにします。
3. 本器を水位レベルまで漬けます。
4. ゆっくりと攪拌し数秒待ち、数値の安定を確認した後、表示値を10倍して読み取ります。
5. 使用後はスイッチを切って、蒸留水か水道水にて洗浄して保護キャップをして保管してください。

○ 注意事項

1. 本器は次のような場合には校正をしてください。
 - (1) 初めて使用する前
 - (2) 電池を交換した時
 - (3) 測定値がおかしいと思われる時
2. 校正手順
 - (1) 本器を別売の導伝率計用標準液に漬けます。
(EB776BX-1で用意しております。)
 - (標準液ははじめから付属していないため)
 - (2) 液管理をする基準値が何度の温度の時の導伝率なのかチェックします。
 - (3) 標準液に貼られているラベルの温度欄より液管理をする温度の欄を見つけます。
 - (4) そして、その温度の時の標準液の導伝率をチェックします。
 - (5) もし、本器がチェックした標準液の値を示していない場合には、佐須のようにトリマー(調整ネジ)を回して、その値に調整します。
3. 正常な性能を発揮するために、本器の電極部を定期的に、洗浄してください。
4. 本器を水位レベル以上に漬けてはいけません。(図1)
5. 電池の交換は丈夫の電池ケースを引き出しておこないます。
6. 校正と測定の際には、電極部に気泡が残りますと誤差がでますので、本器を軽く振って充分に気泡を取り除いてください。



(図1)



(図2)